

帝京大学医療技術学部看護学科  
合格者、保護者の皆様へ

帝京大学医療技術学部看護学科  
事務部教務課  
事務部学生課

## 新入生ガイダンス時の提出書類について

- －「風疹・麻疹・ムンプス（流行性耳下腺炎）・水痘、B型肝炎、結核の抗体価、  
および風疹・麻疹・ムンプス（流行性耳下腺炎）・水痘の予防接種記録書」－

ご入学おめでとうございます。

さて、看護学科では、1年次の6月末～7月上旬に「基礎看護学実習Ⅰ」を行います。これは、皆様がこれから看護を学ぶ者としての使命感を養うために、看護の対象となる人々（患者）の生活する場の見学を通して、看護師の役割についての理解を深めることがねらいであり、医療機関を利用する臨地実習です。

医療関係者（患者と接触する可能性のある実習生を含む）は感染症をうつさない、うつらないために、風疹・麻疹・ムンプス・水痘などの感染症に対しては免疫（防御力）をもつ必要があるという考えのもと、予防接種実施状況や抗体価の記録を実習前に医療機関に提出することを原則としています（医療関係者のためのワクチンガイドライン第3版、一般社団法人日本環境感染学会、2020）。

そこで、別紙の「感染症予防に関する調査のお願い」をお読みいただき、「感染症予防に関する調査」用紙に加えて、風疹・麻疹・ムンプス・水痘、B型肝炎、結核の抗体価を証明する書類、および風疹・麻疹・ムンプス・水痘の予防接種を証明する書類を、**新入生ガイダンス時に提出できるようご準備**をお願いいたします。

新入生ガイダンス時の提出書類について、下記に記載しました。ご確認ください、下記のフローに従って準備をお願いいたします。

### 新入生ガイダンス時の提出書類

必要事項を記入した「感染症予防に関する調査」に、以下のA、B、Cの書類をホチキスでとめ提出してください。なお、**提出する際はすべてコピーとし、原本はご本人が保管**してください。

- A. 「風疹・麻疹・ムンプス・水痘の抗体」「B型肝炎の抗原・抗体」「結核の抗体」の抗体価を証明する「検査結果報告書」のコピー（全員）
- B. 「風疹・麻疹・ムンプス・水痘」の予防接種歴を証明する書類のコピー（全員）
- C. 「風疹・麻疹・ムンプス・水痘」の「予防接種証明書」あるいは「診断書」のコピー（下記フロー3の該当者のみ）

## A、B、Cの書類の準備について

### 1. Aの書類

- ① 医療機関を受診し、「風疹・麻疹・ムンプス・水痘の抗体」「B型肝炎の抗原・抗体」「結核の抗体」の血液検査を受けてください。
  - \* 「感染症予防に関する調査」に指定された測定法で検査を受けてください。
- ② ①の結果として、医療機関の発行した「検査結果報告書」を入手してください。
  - \* 抗体検査(測定)法、抗体価、検査実施日が記録されたものとします。

### 2. Bの書類

予防接種歴は、1歳以上で2回の接種記録を確認する必要があります。そのため、「風疹・麻疹・ムンプス・水痘」の予防接種歴を証明する書類のコピーを準備してください。証明書となるのは、母子手帳に記載された予防接種記録、医療機関が発行した証明書、小中高の学校が発行した証明書です。

\* 「風疹・麻疹・ムンプス」の予防接種には、単独のものや混合のもの（MRワクチン；風疹・麻疹混合、MMRワクチン；風疹・麻疹・ムンプス混合）があります。

### 3. Cの書類

- ① 「風疹・麻疹・ムンプス・水痘」に関して、以下の1) 2)に該当する場合は、医療機関を受診し、予防接種が可能であるとの医師の診断を受けたのちに、必要な予防接種を必要な回数を受けてください。予防接種禁忌と診断された場合は、「診断書」を入手してください。なお、1歳以上で2回の予防接種の記録がある場合は、1の結果として抗体価が陽性値に達しない場合であっても、3回目の予防接種の必要はありません（抗体価が陽性になるまで接種を受け続ける必要はありません）。
  - 1) 予防接種の記録が1歳以上で1回の場合で、1の結果として抗体価が陽性値に達しない場合は、「2回目」の予防接種を受けてください。
  - 2) 予防接種の記録が全くない場合で、1の結果として抗体価が陽性値に達しない場合は、4週間以上の間隔をあけて2回の予防接種を受けてください。
- ② ①の結果として、医療機関の発行した「予防接種証明書」あるいは「診断書」を入手してください。

以上